

提供年月日：令和3年(2021年)6月25日  
所属名：滋賀県立美術館  
担当者名：福山(広報担当)、木村  
連絡先：077-543-2111  
E-mail：museum@pref.shiga.lg.jp

所属名：滋賀県立図書館  
担当者名：脇坂、伊藤  
連絡先：077-548-9691  
E-mail：ma31@pref.shiga.lg.jp

## 【美術館×図書館連携企画】

### 県立図書館で美術館オープニング展覧会の関連資料展示を行います

6月27日(日)にリニューアルオープンする滋賀県立美術館と隣接する県立図書館は、今後様々な連携事業を展開していく予定です。第一弾の企画として、美術館オープニングの2つの展覧会のテーマに合わせて、図書館の司書がセレクトした関連資料を紹介する展示コーナーを図書館内に設置します。

#### □「Soft Territory かかわりのあわい」展関連展示【一般資料室】

「さまざまなテリトリー ～越境と共生のために～」と題して、人と人、人間と自然、個人と社会など、さまざまなテリトリーの「ふれあい」をテーマに本をセレクト。摩擦やなわばり争いを超えて互いを尊重し、共生する未来を考えるきっかけとなることを願っての展示です。

##### 展示予定資料(一部)

- 1.『コロナで都市は変わるか』矢作弘/著 学芸出版社 2020年
- 2.『移民の世界史』ロビン・コーエン/著 東京書籍 2020年
- 3.『マイクロシェルター 自分で作れる快適な小屋、ツリーハウス、トレーラーハウス』Derek Diedricksen/著 オライリー・ジャパン 2017年
- 4.『ローカルメディアのつくりかた 人と地域をつなぐ編集・デザイン・流通』影山裕樹/著 学芸出版社 2016年
- 5.『芸術祭と地域づくり “祭り”の受容から自発・協働による固有資源化へ』吉田隆之/著 水曜社 2019年
- 6.『けものが街にやってくる 人口減少社会と野生動物がもたらす災害リスク』羽澄俊裕/著 地人書館 2020年
- 7.『猫にGPSをつけてみた 夜の森半径二キロの大冒険』高橋のら/著 雷鳥社 2018年

#### □「ひらけ！温故知新一重要文化財・桑実寺縁起絵巻を手がかりに一」展関連展示【参考資料室】

「図書館で「滋賀県立美術館！」」と題して、「桑実寺縁起絵巻」とその関連資料の展示とともに、図書館のデジタルアーカイブ「近江デジタル歴史街道」から、桑実寺関連資料をポスター掲示。さらに、山元春挙・小倉遊亀の画集をはじめ、今までの滋賀県立近代美術館の刊行物もあわせて展示します。

##### 展示予定資料(一部)

- 1.『桑実寺縁起 道成寺縁起』(続日本絵巻大成 13) 小松茂美/編 中央公論社 1982年
- 2.『桑実寺縁起絵巻』(滋賀文化財教室シリーズ 227号(通巻227号)) 滋賀県文化財保護協会 2008年
- 3.『桑実寺遷史 安土の歴史』北川隆啓/著 桑実寺 1981年
- 4.『「桑実寺縁起絵巻」研究』(國華 第1193号) 亀井若菜/著 国華社 1995年
- 5.『山元春挙』滋賀県立近代美術館/編 滋賀県立近代美術館 1985年
- 6.『小倉遊亀回顧展』小倉遊亀/画 滋賀県立近代美術館 1984年
- 7.『石山寺縁起絵巻』石山寺 1996年
- 8.(デジタルアーカイブ資料)『桑實寺』(近江名所図会 4) 浪花書林 1814年

<美術館×図書館連携企画 今後の取組>

□講演会「《桑実寺縁起絵巻》に見る近江の景観表現とその物語世界」への図書館出張展示

美術館で8月7日（土）に開催される講演会に際して、図書館から桑実寺関連資料を講演会場に持ち込み、出張展示を行います。講演の内容について図書館の資料でさらに理解を深めていただけます。

□図書館エントランスへの美術館展示紹介パンフレットラックの設置

□美術館の子ども向けワークショップシリーズ（アートにどぼん！）の広報（ホームページ、パンフレット等）において、図書館の「お話し会」の情報も掲載